

2017 年度
町田市環境マネジメントシステム
実績報告書

本報告書では、2017年4月から2018年3月までの町田市環境マネジメントシステムの運用状況と実績を報告します。

目次

I. 2017年度町田市環境マネジメントシステムの運用状況について	1
1. 町田市環境マネジメントシステムの対象とする活動	1
2. 報告対象期間	1
3. 対象範囲	1
4. 運用状況	1
(1) 研修の実施	1
(2) 内部環境監査	2
(3) 外部評価	2
(4) 情報公開	2
II. 2017年度町田市環境マネジメントシステムの実績について	3
(1) 温室効果ガス・エネルギー 評価点：3	4
(2) 資源（廃棄物・紙） 評価点：2	14
(3) グリーン購入達成率 評価点：5	16
(4) エコオフィス活動 ①共通の取り組み 評価点：4	18
(4) エコオフィス活動 ②施設を管理する部署の取り組み 評価点：4	18

I. 2017年度町田市環境マネジメントシステムの運用状況について

1. 町田市環境マネジメントシステムの対象とする活動

「町田市第4次環境配慮行動計画」(以下、第4次実行計画)に基づき設定された年度目標達成のためのエコオフィス活動、また、施設ごとの修繕計画等に基づく温室効果ガス削減の取り組み(省エネルギー設備導入等)

2. 報告対象期間

2017年4月～2018年3月

3. 対象範囲

市の全施設(指定管理施設を含む)、市の全職員とする

4. 運用状況

(1) 研修の実施

① 集合研修

6月21日(水)、6月22日(木)、6月30日(金)、7月7日(金)の4日間で、新任の管理職及び環境推進員、庁舎管理責任者を対象に町田市環境マネジメントシステム研修を実施し、合計200名の出席がありました。

	対象者	出席	欠席	出席率 ()は2016年度
管理職	18名	18名	0名	100.0%(87.5%)
環境推進員	89名	85名	4名	95.5%(78.3%)
庁舎管理責任者	110名	97名	13名	88.2%(87.8%)
合計	217名	200名	17名	92.2%(85.6%)

② e-ラーニング研修

全職員を対象としたe-ラーニング研修^{*}を前期、後期の計2回実施しました。設問は、環境問題や町田市役所の目標や実績、市職員が取り組むべき活動等、特に職員に周知が必要な事項を中心とし、毎年、内容を変えています。

学校における実施率が低くなっている主な理由としては、休暇中の職員等に対する周知が行き届かなかった、学校行事等の業務により研修の時間を取ることができない教員がいた等が挙げられています。

実施率	2017年度	2016年度
学校以外	98.0%	98.0%
学校	77.0%	87.0%

^{*}パソコンを使用した学習形態。町田市では、各職員が環境配慮行動やEMSに関わるクイズ形式の問題に回答する形で研修を実施しています。

(2) 内部環境監査

2017年7月10日(月)から7月24日(月)にかけて過去の内部環境監査で監査対象となっていない課・施設を中心に10施設、小中学校から10校を環境管理責任者が選定し、定期内部環境監査を実施しました。

この監査において不適合または改善事項と判定された事項を有する16部署に対しては2018年1月29日(月)～2月9日(金)にフォローアップ内部環境監査を実施しました。

詳細は「内部環境監査結果報告書」のとおりです。

(3) 外部評価

2017年6月から8月にかけて計3回、市民や事業者、学識経験者計11名で構成された外部評価委員会において、2016年度の活動に対する評価が実施されました。

評価の対象としては「環境パフォーマンス(温室効果ガス排出量、エネルギー使用量、廃棄物排出量等のパフォーマンス)」および「環境活動状況(各職場におけるエコオフィス活動、内部環境監査結果および活動状況)」の2点です。

(4) 情報公開

町田市環境マネジメントシステムは、透明性の確保と市民に対する説明責任を果たすため、内部監査結果および外部評価結果を含む詳細な運用実績を町田市ホームページや町田市環境白書で開示しています。

町田市ホームページでは、「トップページ」>「暮らし」>「環境・ごみ」>「環境に関する計画・会議」>「環境に関する計画」>「町田市環境マネジメントシステム」から確認していただけます。町田市環境白書(活動報告)は、市庁舎や市民センター等で配布しています。

また、市民から広く意見を得るため、ホームページ上に意見を送付するメールフォームのほか、町田市環境白書(活動報告)には意見の提出先を掲載しています。

Ⅱ. 2017 年度町田市環境マネジメントシステムの実績について

2017 年度の町田市環境マネジメントシステムについて、以下の 5 つの活動テーマを実績に基づいて 5 段階で評価しました（下表参照）。

第 4 次実行計画の実績（市役所の環境活動）として

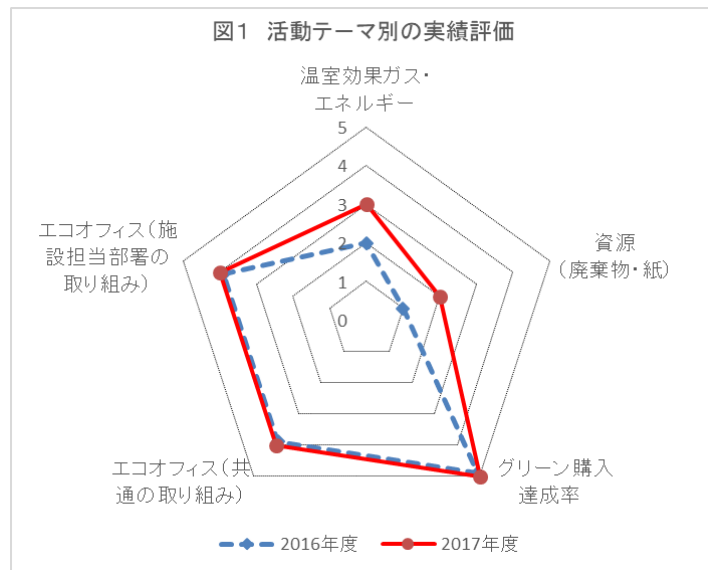
- (1) 【温室効果ガス・エネルギー】・・・・・・・・・・・・・・・・・・評価点 3
- (2) 【資源（廃棄物・紙）】・・・・・・・・・・・・・・・・・・評価点 2
- (3) 【グリーン購入達成率】・・・・・・・・・・・・・・・・・・評価点 5
- (4) 【エコオフィス活動（共通の取り組み）】・・・・・・・・・・評価点 4
- (5) 【エコオフィス活動（施設の管理担当部署の取り組み）】・・・・・・評価点 4

この実績評価および 2016 年度比較をしたのが下のグラフ（図 1）です。

「温室効果ガス・エネルギー」は、2016 年度よりも 1 ポイント向上しています。また、「グリーン購入達成率」は、2016 年度に引き続き高いレベルで維持されています。「資源」は紙の購入量が 2016 年度より微増しましたが、廃棄物の排出量が減少したため、2016 年度よりも 1 ポイント向上しています。

「エコオフィス活動」は、第 4 次実行計画で全職場共通の取り組みと施設の担当部署の取り組みに分類しているため、2016 年度までの評価基準から変更となっています。

それぞれの実績の詳細は、次ページ以降に記載します。



5 つの活動テーマの評価基準

	評価対象	評価基準					評価結果			
		5	4	3	2	1	2016年度		2017年度	
							実績	評価点	実績	評価点
温室効果ガス・エネルギー	2015年比増減率	-6%以上	-3%以上 -6%未満	±0%以上 -3%未満	±0%超 +3%未満	+3%以上	0.9%	2	-1.0%	3
資源（廃棄物・紙）	2015年比増減率	-10%以上	-5%以上 -10%未満	±0%以上 -5%未満	±0%超 +5%未満	+5%以上	5.2%	1	2.7%	2
グリーン購入達成率	購入率	95%以上	95%未満 90%以上	90%未満 85%以上	85%未満 80%以上	80%未満	96.7%	5	95.6%	5
エコオフィス（共通の取り組み）	活動別評価の平均	4.8以上	4.8未満 4.2以上	4.2未満 3.6以上	3.6未満 3.0以上	3.0未満	-	-	4.3%	4
エコオフィス（施設担当部署の取り組み）	活動別評価の平均	95%以上	95%未満 90%以上	90%未満 85%以上	85%未満 80%以上	80%未満	-	-	92.6%	4

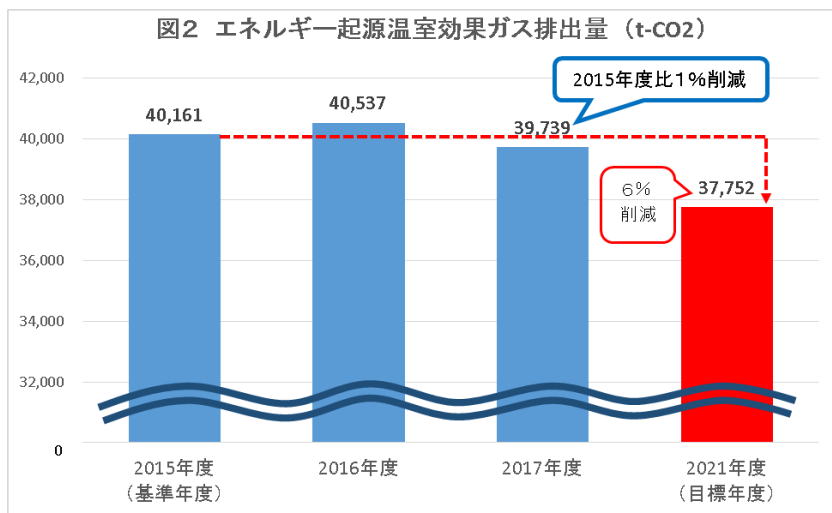
(1) 温室効果ガス・エネルギー 評価点：3

① 全体目標の進捗

目標値：温室効果ガス総排出量

第4次実行計画では、主に職員の事務事業活動における電気・都市ガス・燃料等の使用から算出されるエネルギーを起源とする温室効果ガス排出量について、2021年度までに2015年度比で6%以上削減することを目標に掲げています。

2017年度の温室効果ガス排出量は39,739t-CO₂で、2015年度と比較して1%減少しました。エネルギーを起源とする温室効果ガス排出量の詳細は(図2)のとおりです。

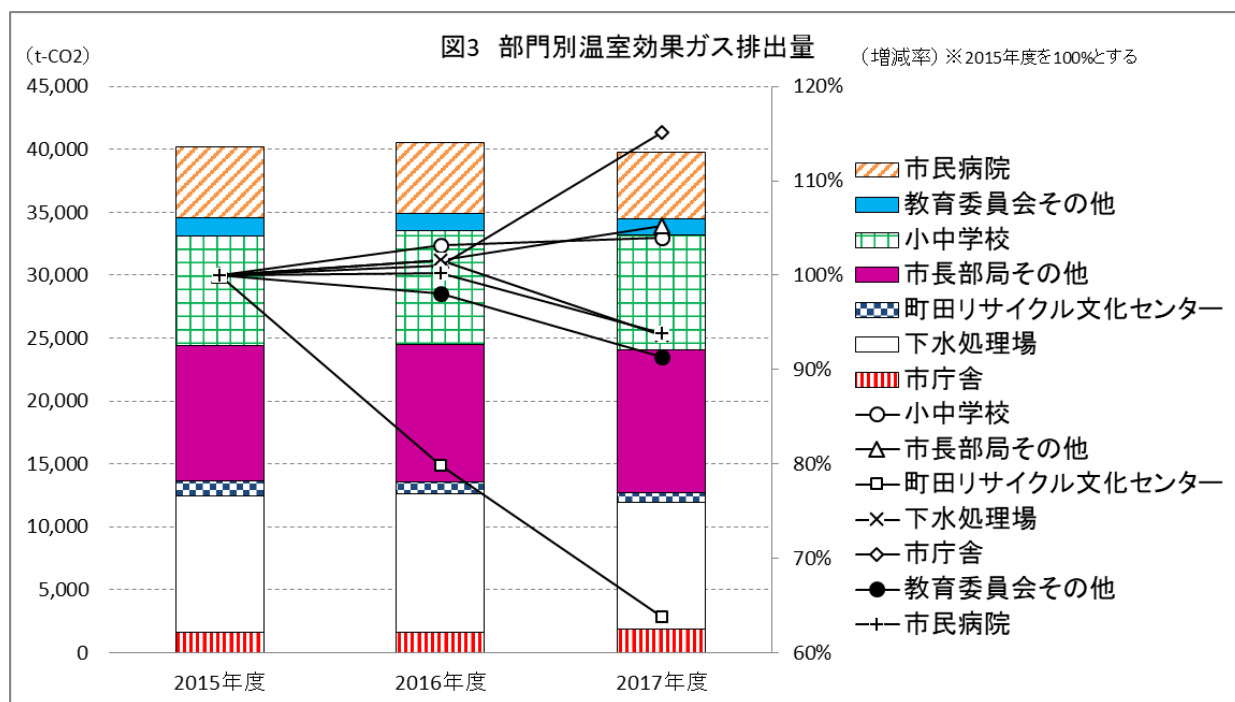


② 個別目標の進捗

目標値：温室効果ガス排出量

第4次実行計画では、全体目標を達成するため、個別目標として主要排出部門(省エネ法に基づき分類)における温室効果ガス排出量の目標値を定めています。

2017年度は、町田リサイクル文化センターで大幅に削減しましたが、市庁舎、市長部局のその他の施設、小中学校で増加しました。温室効果ガス排出量の詳細は、(図3)のとおりです。



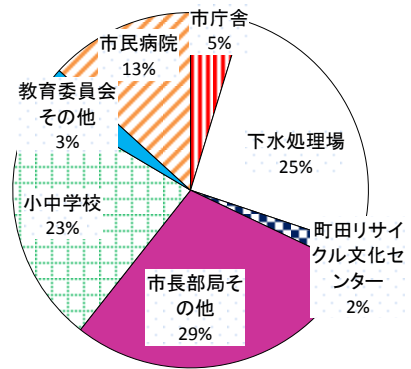
【部門別温室効果ガス排出量(単位;t-CO2)】

	2015年度	2016年度	2017年度	目標値
市庁舎	1,626	1,641	1,873	1,496
下水処理場	10,785	10,954	10,102	10,504
町田リサイクル文化センター	1,197	956	764	1,078
市長部局その他	10,792	10,958	11,355	10,122
小中学校	8,745	9,023	9,096	8,128
教育委員会その他	1,417	1,390	1,294	1,327
市民病院	5,599	5,615	5,256	5,097
合計	40,161	40,537	39,739	37,752

【2015年度を100とした時の増減比】

	2015年度	2016年度	2017年度	目標率
市庁舎	100%	101%	115%	92%
下水処理場	100%	102%	94%	97%
町田リサイクル文化センター	100%	80%	64%	90%
市長部局その他	100%	102%	105%	94%
小中学校	100%	103%	104%	93%
教育委員会その他	100%	98%	91%	94%
市民病院	100%	100%	94%	91%
合計	100%	101%	99%	94%

2017年度部門別温室効果ガス排出量割合



参考

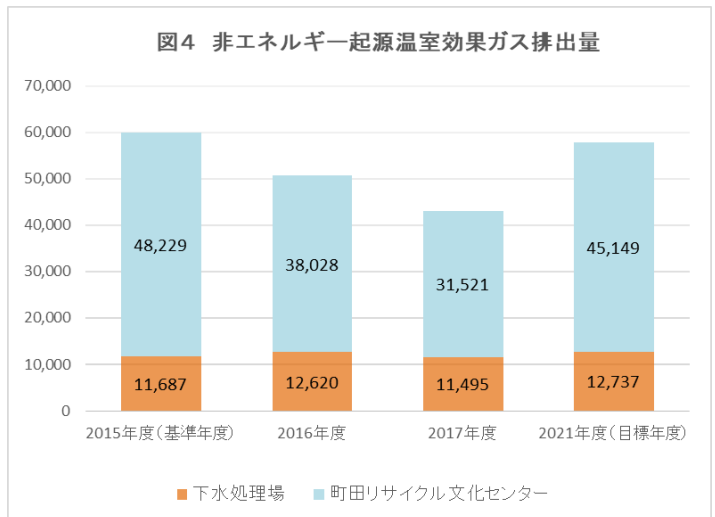
<非エネルギー起源の温室効果ガス排出量について>

第4次実行計画では、市域全体の一般廃棄物焼却や下水処理を起源とする温室効果ガス（非エネルギー起源）は、職員の事務活動から算出される温室効果ガス（エネルギー起源）と分けて整理をしています。

非エネルギー起源の温室効果ガスは事業計画等により管理をおこなっており、ここでは実績を紹介いたします。

2017年度の非エネルギー起源温室効果ガス排出量は、2015年度から28%減少しました。一般廃棄物中のプラスチックごみの量が減少したことが大きな要因となっています。

図4 非エネルギー起源温室効果ガス排出量

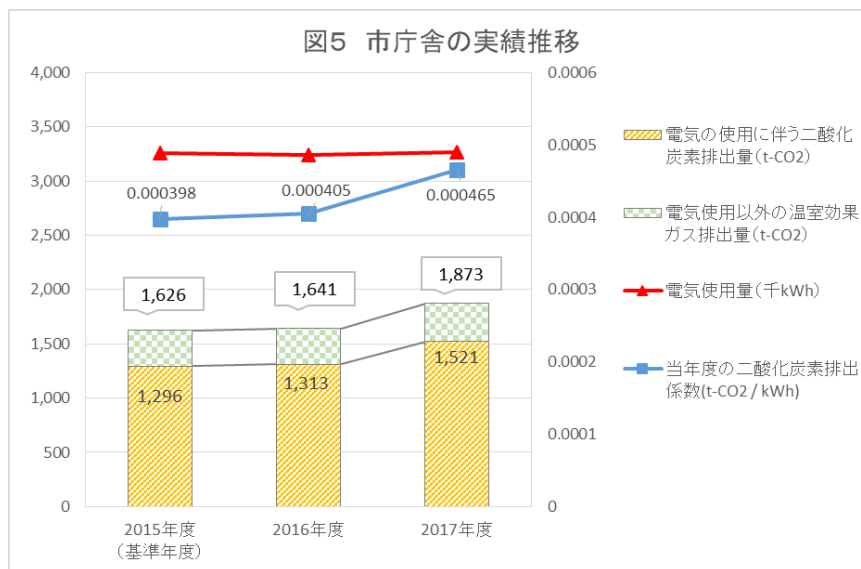


参考

<排出係数による影響について>

電気の使用に伴う二酸化炭素排出量は、国が毎年度公表する電気事業者ごとの「排出係数」に基づき算出します（二酸化炭素排出量 t-CO₂=電気使用量 kWh×排出係数 t-CO₂ / kWh）。市が公表する二酸化炭素排出量もこの排出係数の影響を大きく受けます。

例えば、下図は市庁舎における電気使用量、排出係数、二酸化炭素排出量等の実績推移を示しています。電気使用量はほぼ横ばいですが、電気事業者ごとの排出係数の変動により二酸化炭素排出量も変動（増加）しています。



※2017年度は、2社と契約しているため、グラフ中の排出係数は合算した数値を表示しています。

電力調達の契約は施設ごとに毎年度、更新しています。市が契約している主な電気事業者の排出係数は次のとおりです。

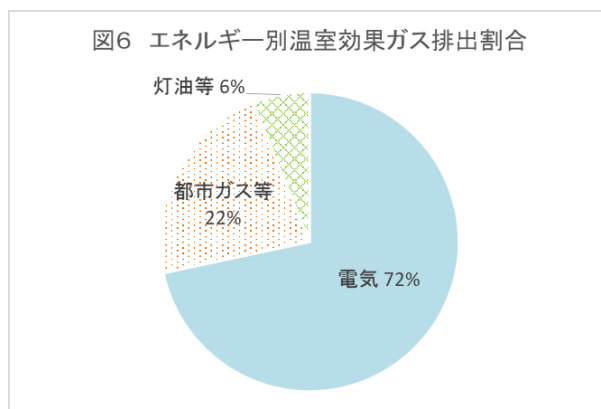
電気事業者等		2015年度	2016年度	2017年度
東京電力	排出係数	0.000496	0.000491	0.000474
	割合	1.00	0.99	0.96
	主な施設	下水処理場、市民病院、小中学校	下水処理場、市民病院、小中学校	下水処理場、市民病院、小中学校、市庁舎
F-POWER	排出係数	0.000398	0.000358	0.000467
	割合	0.80	0.72	0.94
	主な施設	市庁舎	市庁舎	町田リサイクル文化センター、小中学校
エネット	排出係数	0.000462	0.000448	0.000441
	割合	0.93	0.90	0.89
	主な施設	町田リサイクル文化センター	町田リサイクル文化センター	町田リサイクル文化センター
シナネン	排出係数	0.000563	0.000374	0.000449
	割合	1.14	0.75	0.91
	主な施設	-	-	市庁舎
日本ロジテック	排出係数	0.000552	-	-
	割合	1.11	-	-
	主な施設	小中学校	-	-

※割合=2015年度の東京電力の排出係数を1とした場合の各係数割合

③ 活動目標の進捗

目標値：エネルギー使用量

温室効果ガス排出量をエネルギー別に見ると、電気が約72%、都市ガス等が約22%、灯油等が約6%となっています。



ア 部別エネルギー使用量の状況

第4次実行計画では、部別にエネルギー使用量の目標を定めています。

2017年度までの部別の電気、都市ガス等、灯油等のエネルギーの状況と、各エネルギーの合計を以下に示します。

	目標率	基準年度(2015年度)比 増減率							施設数 基準年度	施設数 2017年度
		エネルギー 合計※	電気		都市ガス等		灯油等			
			2017年度	2016年度	2017年度	2016年度	2017年度	2016年度		
財務部	-8%	0%	0%	0%	8%	1%	-6%	9%	1	1
防災安全部	-2%	3%	22%	7%	-	-	-14%	-10%	47	47
市民部	-7%	6%	4%	3%	14%	29%	11%	-68%	22	21
文化スポーツ振興部	-8%	9%	1%	6%	14%	19%	8%	19%	12	20
地域福祉部	-5%	-2%	-4%	-2%	-11%	-16%	93%	46%	12	12
いきいき生活部	-4%	1%	4%	5%	4%	1%	-4%	-9%	16	16
保健所	-6%	0%	3%	2%	-4%	-10%	-	-	3	2
子ども生活部	-5%	15%	8%	12%	14%	18%	17%	22%	58	59
経済観光部	-7%	-12%	-7%	-14%	-1%	3%	-17%	-8%	10	11
環境資源部	-9%	-21%	-25%	-34%	31%	66%	9%	-3%	8	8
道路部	-3%	13%	11%	14%	5%	16%	-5%	2%	20	23
都市づくり部	-6%	5%	3%	6%	-1%	0%	7%	14%	54	55
下水道部	-3%	-2%	1%	-2%	11%	-18%	43%	12%	3	3
学校教育部(小中学校)	-7%	12%	8%	10%	12%	23%	2%	-20%	62	62
学校教育部(その他)	-7%	-8%	-5%	-3%	11%	14%	-11%	-52%	4	3
生涯学習部	-6%	1%	4%	2%	8%	7%	-38%	-90%	14	14
市民病院	-9%	-4%	0%	-34%	2%	42%	6%	-23%	2	2

※原油単位当たりの発熱量を用い、電気、都市ガス等、灯油等のエネルギーの総計から算出。

エネルギー合計で増加が大きい子ども生活部では、2015年度に子どもセンターばお分館、2016年度に子どもセンターまあち、2017年度に木曽子どもクラブと、2015年度以降施設が増加しています。同様に道路部においても、南町田駅北口地下自転車駐車場等、2015年度以降の整備によりエネルギー使用量が増加しています。

その他、市民部は成瀬コミュニティセンター、文化スポーツ振興部は国際版画美術館で2015年度中に休館期間があった影響で、基準年度と比較した増減率が大きくなっています。

参考

【各部所管の施設例】

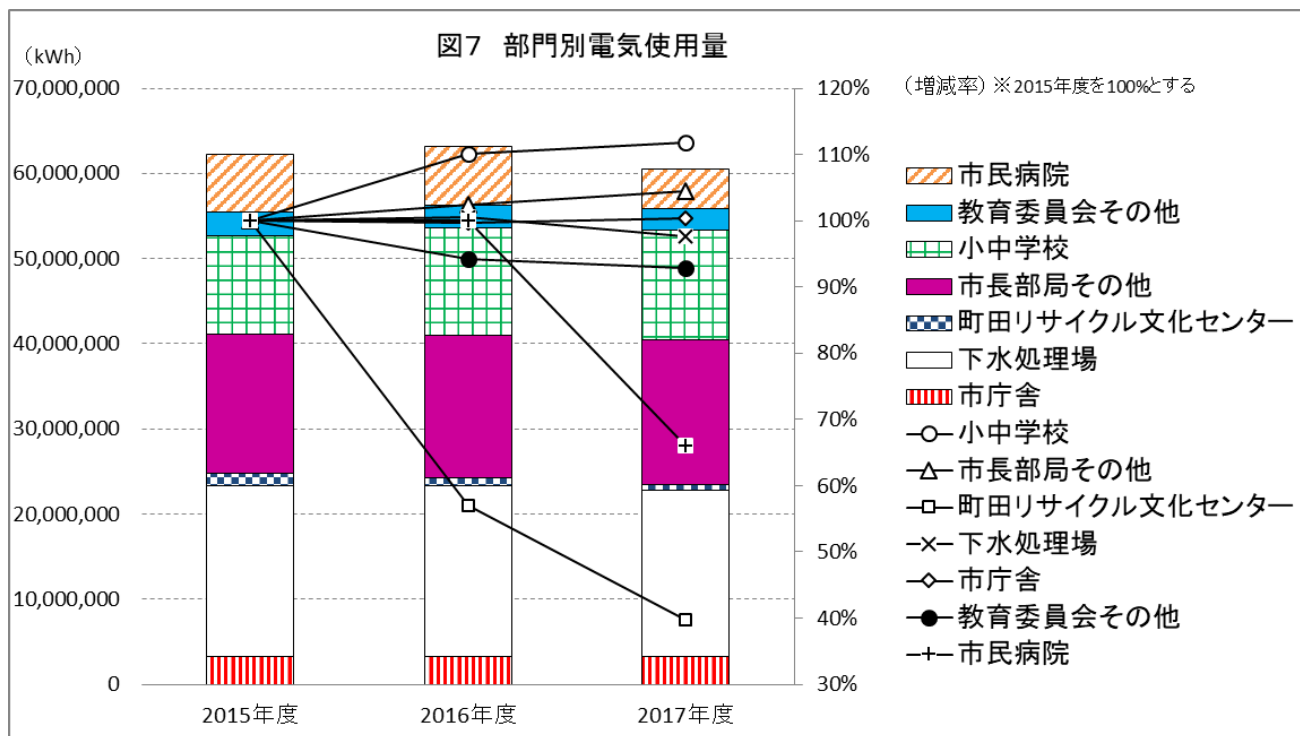
財務部・・・・・・・・市庁舎
防災安全部・・・・・・・・防災備蓄倉庫
市民部・・・・・・・・市民センター
文化スポーツ振興部・・・・・体育館、プール、ホール
地域福祉部・・・・・・・・障がい者福祉センター（ひかり療育園）
いきいき生活部・・・・・・・・高齢者福祉センター
保健所・・・・・・・・保健所
子ども生活部・・・・・・・・子どもセンター、子どもクラブ
経済観光部・・・・・・・・町田ターミナルプラザ、文化交流センター
環境資源部・・・・・・・・清掃工場（町田リサイクル文化センター）
道路部・・・・・・・・駅エスカレーター、土木・公園管理施設
都市づくり部・・・・・・・・公園（陸上競技場等スポーツ施設を一部含む）
下水道部・・・・・・・・下水処理場
学校教育部・・・・・・・・小中学校
生涯学習部・・・・・・・・図書館
市民病院・・・・・・・・市民病院

イ エネルギー別使用量の状況

○電気使用量

2017年度は、全体で2015年度比3%減少し、2016年度からは4%削減しました。

町田リサイクル文化センターでは、工場の建て替え工事に伴い、管理棟などの解体を行い設備負荷が低減した影響で、2015年度比で60%減少しました。市民病院では、ガスから電気と熱を同時に作り出すコージェネレーションシステムの運転を2016年度から開始しており、本格稼働に至った2017年度においては、2015年度比で34%減少しました。

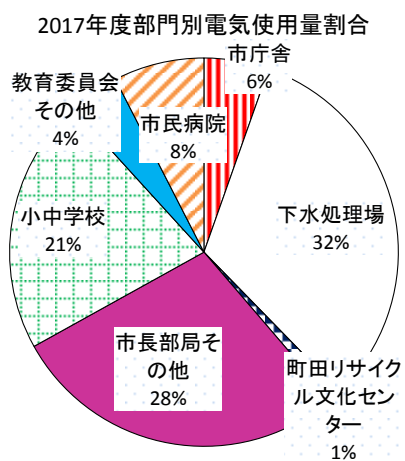


【部門別電気使用量(単位:kWh)】

	2015年度	2016年度	2017年度
市庁舎	3,255,482	3,244,372	3,269,518
下水処理場	19,999,364	20,099,933	19,526,358
町田リサイクル文化センター	1,563,298	891,064	621,413
市長部局その他	16,326,731	16,721,914	17,051,280
小中学校	11,513,356	12,673,666	12,882,095
教育委員会その他	2,750,416	2,592,636	2,555,596
市民病院	6,885,058	6,885,246	4,552,191
合計	62,293,704	63,108,831	60,458,452

【2015年度を100とした時の増減比】

	2015年度	2016年度	2017年度
市庁舎	100%	100%	100%
下水処理場	100%	101%	98%
町田リサイクル文化センター	100%	57%	40%
市長部局その他	100%	102%	104%
小中学校	100%	110%	112%
教育委員会その他	100%	94%	93%
市民病院	100%	100%	66%
合計	100%	101%	97%



部別電気使用量の推移 (kWh)

	2015年度 (基準年度)	2016年度	2017年度	2016年度比 増減率	基準年度比 増減率	2021年度 (目標年度)	目標率
財務部	3,255,482	3,244,372	3,269,518	1%	0%	2,995,043	-8%
防災安全部	86,657	106,032	93,097	-12%	7%	84,924	-2%
市民部	2,254,790	2,354,314	2,332,259	-1%	3%	2,099,421	-7%
文化スポーツ振興部	5,055,543	5,094,460	5,379,337	6%	6%	4,671,384	-8%
地域福祉部	660,351	631,881	647,830	3%	-2%	627,967	-5%
いきいき生活部	1,160,260	1,206,678	1,213,820	1%	5%	1,112,225	-4%
保健所	428,942	440,519	436,134	-1%	2%	402,489	-6%
子ども生活部	1,671,285	1,809,973	1,879,889	4%	12%	1,599,073	-5%
経済観光部	1,538,245	1,423,107	1,316,674	-7%	-14%	1,423,722	-7%
環境資源部	2,471,678	1,860,202	1,639,154	-12%	-34%	2,260,538	-9%
道路部	531,427	590,430	606,048	3%	14%	516,519	-3%
都市づくり部	1,794,785	1,846,917	1,903,144	3%	6%	1,694,656	-6%
下水道部	20,236,443	20,348,398	19,759,411	-3%	-2%	19,710,295	-3%
学校教育部(小中学校)	11,725,031	12,673,666	12,882,095	2%	10%	10,899,266	-7%
学校教育部(その他)	573,034	546,005	556,518	2%	-3%	534,741	-7%
生涯学習部	1,965,707	2,046,631	1,999,078	-2%	2%	1,842,642	-6%
市民病院	6,885,058	6,885,246	4,552,191	-34%	-34%	6,269,054	-9%
合計値	62,294,717	63,108,831	60,466,198	-4%	-3%	58,743,958	

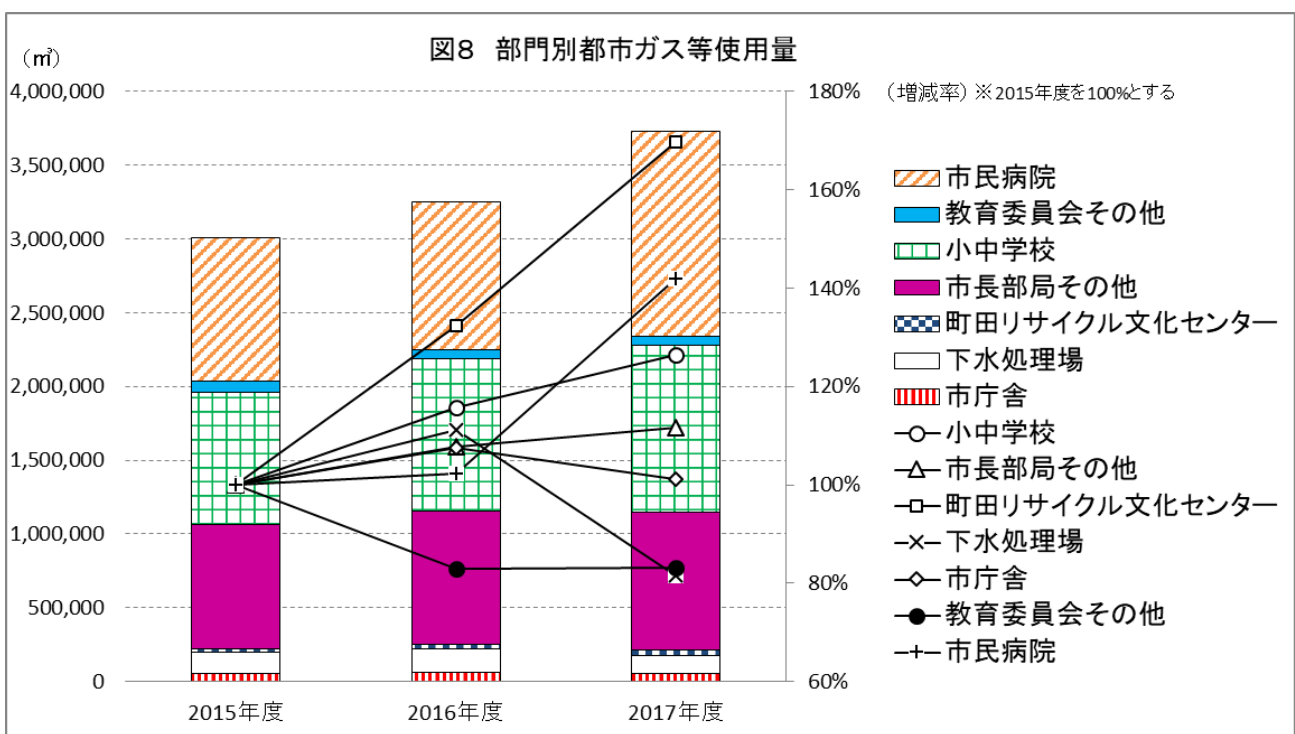
○都市ガス等の使用量（都市ガス、液化石油ガス、天然ガス）

2017年度は、全体で2015年比24%増加し、2016年度比からは15%増加しています。

町田リサイクル文化センターでは、工場の建て替え工事に伴い、2016年度に仮設管理棟への移転を行いました。シャワー室の設備に、旧管理棟では蒸気利用をしていたところ、移転先では給湯設備を使用しているため、2015年度比で70%増加しました。市民病院では、2017年度からのコージェネレーションシステム本格稼働により、2015年度比で42%増加しました。なお、このシステムの運用により電気使用量は減少しており、市民病院のエネルギー全体の使用量は4%減少しました。小中学校では、2016年度から特別教室への空調導入を進めているため、ガス使用量が2015年度比で27%増加しました。

一方、下水処理場では、焼却するケーキ*の含水率を下げることによって、焼却時の燃料であるガスの使用量が2015年度比で18%減少しました。

*下水処理場で粘土や汚泥を脱水した後に残る固形の物質

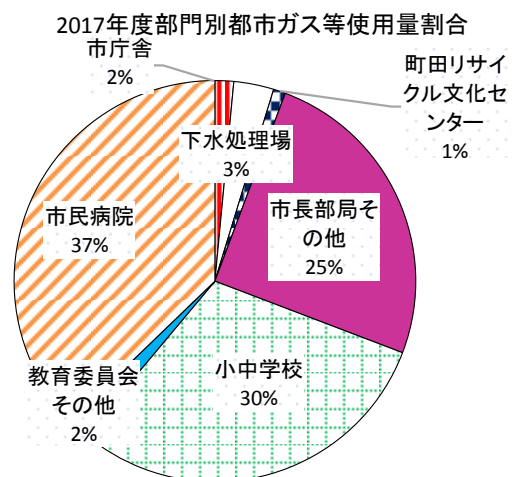


【部門別都市ガス等使用量(単位: m³)】

	2015年度	2016年度	2017年度
市庁舎	55,590	59,761	56,189
下水処理場	147,156	163,560	120,190
町田リサイクル文化センター	21,463	28,412	36,398
市長部局その他	838,944	903,086	936,374
小中学校	893,358	1,032,863	1,130,120
教育委員会その他	75,728	62,841	62,916
市民病院	978,378	1,000,621	1,388,484
合計	3,010,616	3,251,144	3,730,671

【2015年度を100とした時の増減比】

	2015年度	2016年度	2017年度
市庁舎	100%	108%	101%
下水処理場	100%	111%	82%
町田リサイクル文化センター	100%	132%	170%
市長部局その他	100%	108%	112%
小中学校	100%	116%	127%
教育委員会その他	100%	83%	83%
市民病院	100%	102%	142%
合計	100%	108%	124%



部別都市ガス等使用量の推移 (m³)

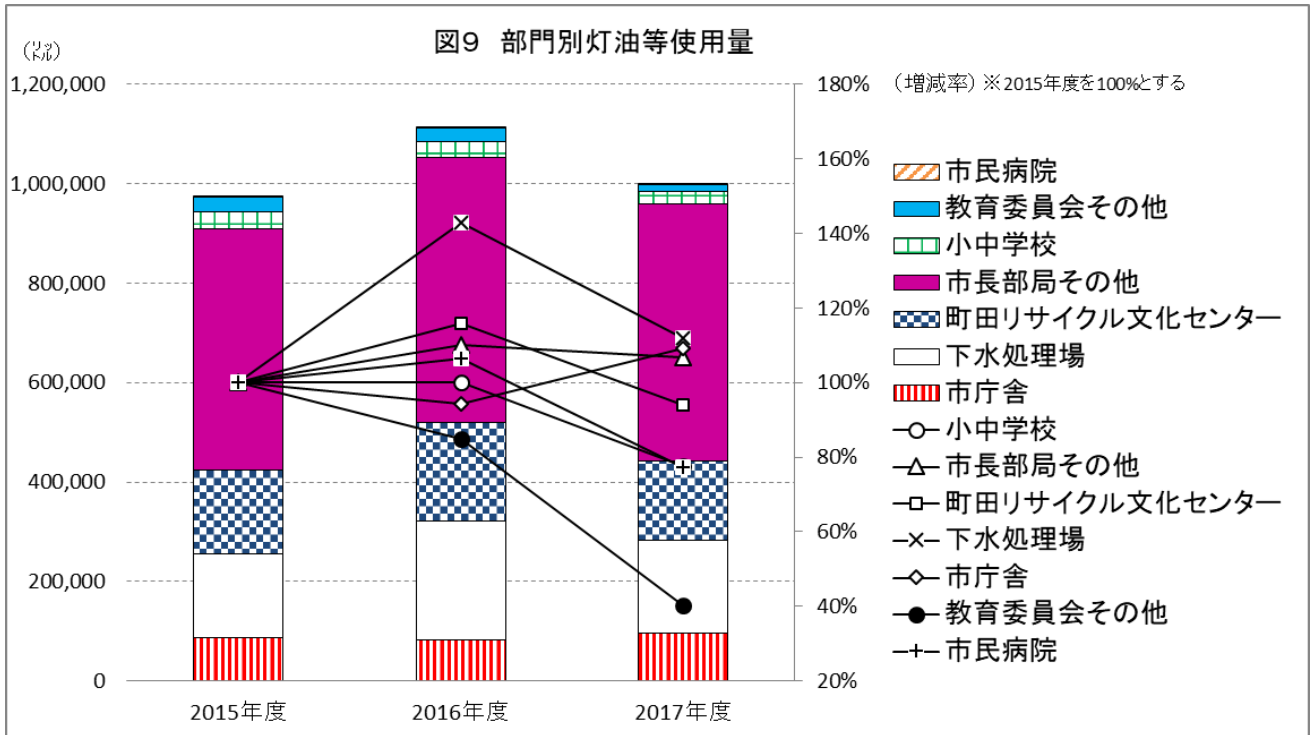
	2015年度 (基準年度)	2016年度	2017年度	2016年度比 増減率	基準年比 増減率	2021年度 (目標年度)	目標率
財務部	55,590	59,761	56,189	-6%	1%	51,143	-8%
防災安全部	0	0	0	-	-	0	-2%
市民部	106,640	121,730	137,284	13%	29%	99,521	-7%
文化スポーツ振興部	286,884	325,648	342,042	5%	19%	264,366	-8%
地域福祉部	71,704	63,777	60,105	-6%	-16%	67,366	-5%
いきいき生活部	93,114	96,543	94,478	-2%	1%	88,893	-4%
保健所	21,278	20,321	19,104	-6%	-10%	20,102	-6%
子ども生活部	124,179	141,680	146,240	3%	18%	118,863	-5%
経済観光部	55,554	54,859	57,211	4%	3%	51,359	-7%
環境資源部	22,491	29,371	37,252	27%	66%	20,276	-9%
道路部	1,007	1,055	1,169	11%	16%	936	-3%
都市づくり部	77,556	76,513	77,893	2%	0%	72,128	-6%
下水道部	147,156	163,560	120,190	-27%	-18%	143,330	-3%
学校教育部(小中学校)	920,084	1,032,863	1,130,120	9%	23%	854,770	-7%
学校教育部(その他)	8,264	9,155	9,459	3%	14%	7,689	-7%
生涯学習部	49,900	53,686	53,457	0%	7%	46,617	-6%
市民病院	978,378	1,000,621	1,388,484	39%	42%	890,330	-9%
合計値	3,019,778	3,251,144	3,730,676	15%	24%	2,797,689	

○灯油等の使用量（ガソリン、灯油、軽油、A重油※）

2017年度は、全体で2015年度比2%増加しましたが、2016年度からは12%減少しました。

小中学校では灯油ストーブから空調設備に更新したため2015年度比で22%減少しました。市民病院では、車両の運用台数を減らした影響等により2015年度比で23%減少しました。教育委員会その他（生涯学習部）では、施設の更新工事によって2015年度比で60%減少しました。教育委員会その他と市庁舎の間では、車両の所管替えがあったため、使用量の増減が発生しました。

※軽油の一種。主に下水処理場で、発電機のエンジンの燃料として使用している

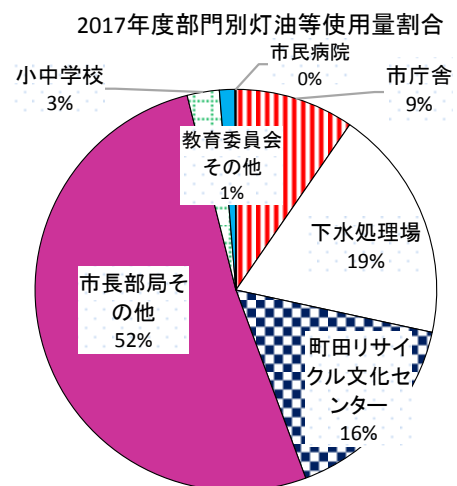


【部門別灯油等使用量(単位: ㍓)】

	2015年度	2016年度	2017年度
市庁舎	87,621	82,607	95,733
下水処理場	167,664	239,410	187,595
町田リサイクル文化センター	169,723	196,750	159,324
市長部局その他	484,313	532,901	516,434
小中学校	33,340	33,320	25,881
教育委員会その他	30,768	26,115	12,407
市民病院	952	1,013	735
合計	974,380	1,112,116	998,109

【2015年度を100とした時の増減比】

	2015年度	2016年度	2017年度
市庁舎	100%	94%	109%
下水処理場	100%	143%	112%
町田リサイクル文化センター	100%	116%	94%
市長部局その他	100%	110%	107%
小中学校	100%	100%	78%
教育委員会その他	100%	85%	40%
市民病院	100%	106%	77%
合計	100%	114%	102%



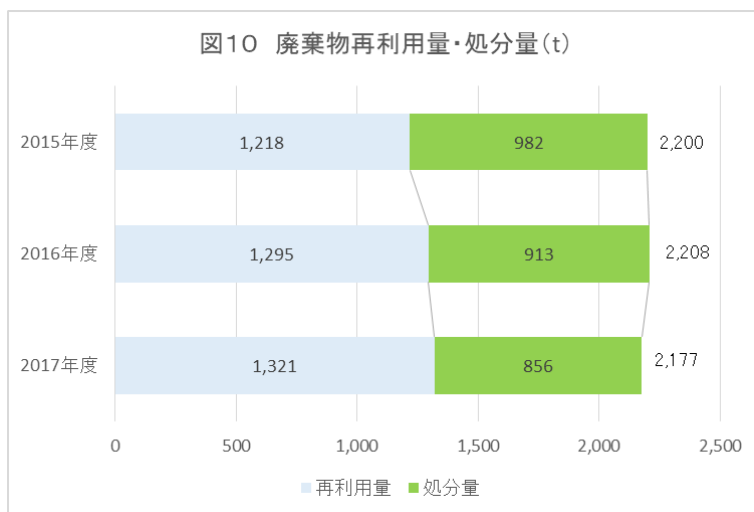
部別灯油等使用量の推移 (リットル)

	2015年度 (基準年度)	2016年度	2017年度	2016年度比 増減率	基準年比 増減率	2021年度 (目標年度)	目標率
財務部	87,621	82,607	95,733	16%	9%	80,611	-8%
防災安全部	7,634	6,577	6,876	5%	-10%	7,481	-2%
市民部	13,078	14,455	4,151	-71%	-68%	11,811	-7%
文化スポーツ振興部	854	925	1,015	10%	19%	800	-8%
地域福祉部	25,969	50,107	37,997	-24%	46%	25,317	-5%
いきいき生活部	115,517	110,636	105,386	-5%	-9%	111,317	-4%
保健所	0	0	0	-	-	0	-6%
子ども生活部	168,858	197,853	206,587	4%	22%	157,068	-5%
経済観光部	216	180	198	10%	-8%	212	-7%
環境資源部	292,847	320,321	283,085	-12%	-3%	267,256	-9%
道路部	21,369	20,314	21,855	8%	2%	19,873	-3%
都市づくり部	7,522	8,016	8,594	7%	14%	7,291	-6%
下水道部	167,838	239,677	187,609	-22%	12%	163,474	-3%
学校教育部(小中学校)	32,515	33,320	25,881	-22%	-20%	30,238	-7%
学校教育部(その他)	24,182	21,540	11,657	-46%	-52%	22,500	-7%
生涯学習部	7,411	4,575	750	-84%	-90%	7,098	-6%
市民病院	952	1,013	735	-27%	-23%	866	-9%
合計値	974,380	1,112,116	998,109	-10%	2%	913,213	

(2) 資源(廃棄物・紙) 評価点: 2

① 廃棄物排出量

2017年度の廃棄物排出量は2,177tとなり、2015年度と比較して1.1%減少しています。再利用率は60.7%で、2015年度から5.3%向上しています。



	廃棄物排出量(t)		
	再利用量	処分量	合計
2015年度	1,218 (55.4%)	982 (44.6%)	2,200
2016年度	1,295 (58.6%)	913 (41.4%)	2,208
2017年度	1,321 (60.7%)	856 (39.3%)	2,177

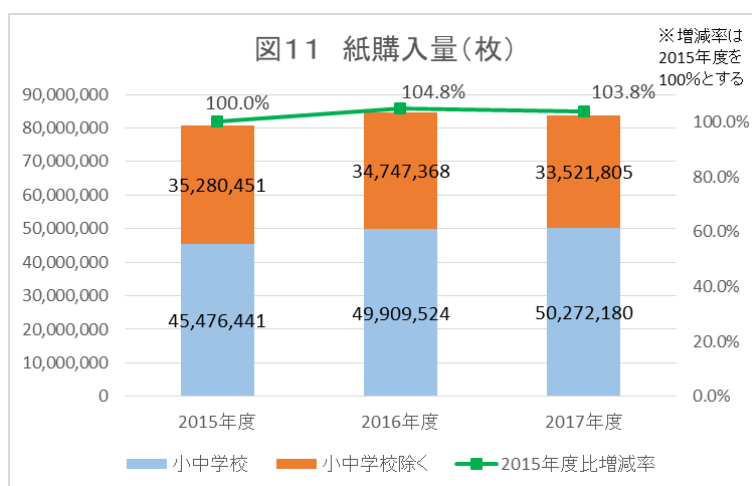
()は廃棄物排出量に対する割合

② 紙購入量

ア 紙購入量

2017年度の紙購入量はA4換算で約83,793千枚であり、2015年度と比較して3.8%増加しましたが、2016年度からは1.0%減少しています。小中学校では微増、小中学校以外では減少となりました。

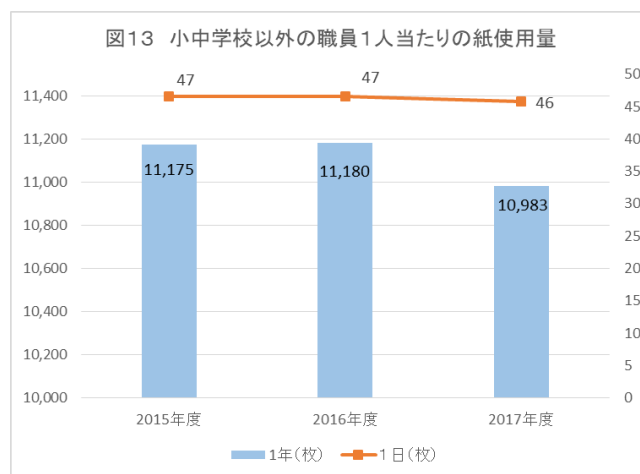
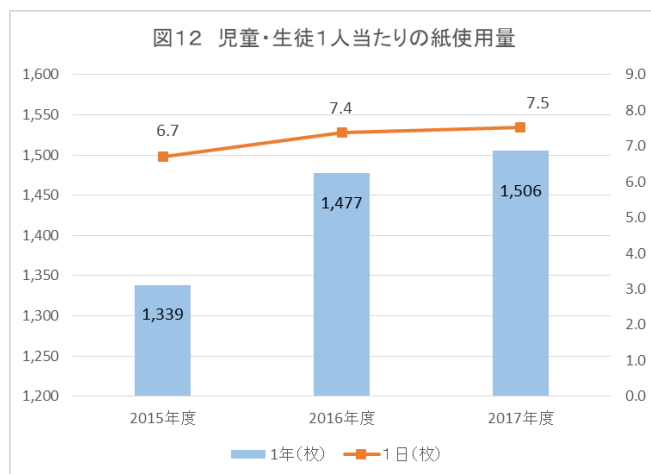
小中学校では、2015年度から東京ベシク・ドリルの使用が始まり、2017度も増加が続いています。しかし、2016年度に比べ、増加率は下がっています。小中学校以外では、冊子の印刷数縮減やタブレットを使用した電子会議の普及により、2016年度に引き続き減少しています。



紙購入量 (枚)

	2015年度		2016年度		2017年度	
	購入量	購入量	前年度比	購入量	前年度比	2015年度比
小中学校	45,476,441	49,909,524	9.7%	50,272,180	0.7%	10.5%
小中学校以外	35,280,451	34,747,368	-1.5%	33,521,805	-3.5%	-5.0%
合計	80,756,892	84,656,892	4.8%	83,793,985	-1.0%	3.8%

紙購入量を1人当たり・1日当りに換算すると、小中学校の児童・生徒1名が1日に7.5枚[※]、小中学校以外の職員1名が1日に46枚[※]、コピー用紙を使用している計算になります。

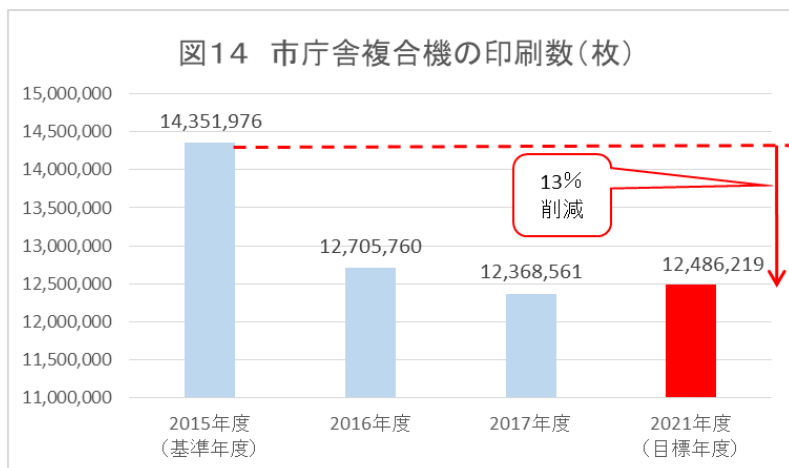


※小中学校 児童・生徒数(2017年度末時点)33,388人 登校日200日とする。

※小中学校以外 職員数(2017年度末時点)3,034人 勤務日数240日とする。

イ 市庁舎複合機の使用量

市庁舎複合機の使用量については、2021年度までに2015年度比13%削減の目標を定めています。2017年度は、2015年度に対し14%削減しています。削減の要因としては、上記のとおりタブレットによる電子会議や職員の紙削減意識の向上が考えられます。



	複合機印刷数(枚)	2015年度増減率
2015年度(基準年度)	14,351,976	-
2016年度	12,705,760	-11%
2017年度	12,368,561	-14%
2021年度(目標年度)	12,486,219	-13%

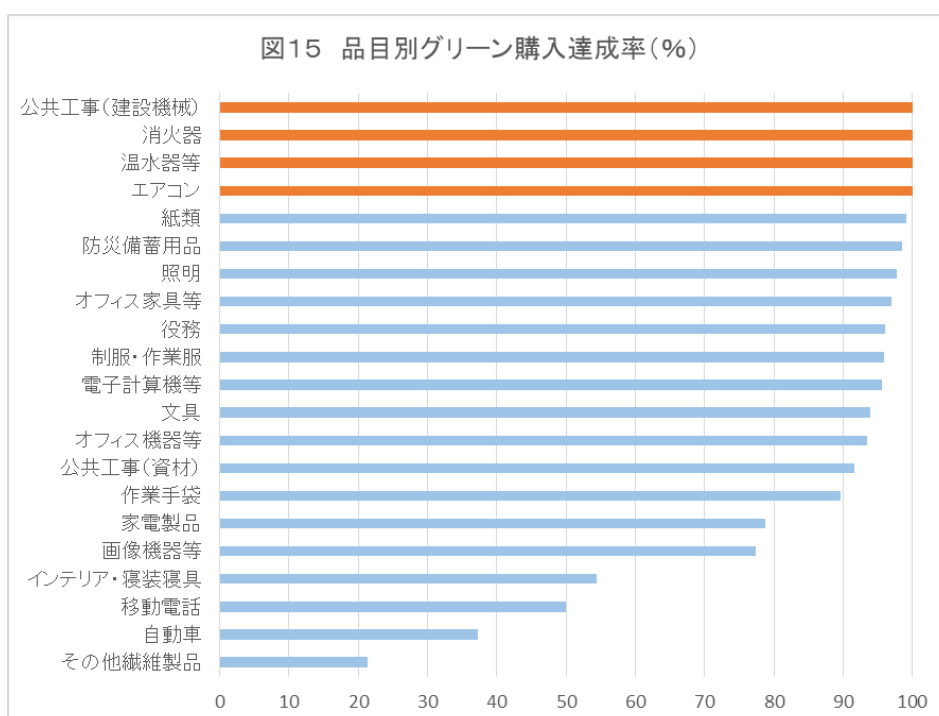
(3) グリーン購入達成率 評価点：5

2017年度におけるグリーン購入達成率は95.6%になりました。2015年度以降95%以上の高い達成率を維持しています。

達成率が低い「その他繊維製品」は主に学校で購入したブルーシート(51%)、旗(27%)、モップ(24%)、のぼり(1%)の達成率が低くなっています。これらの品目は種類が少なく、仕入れ先に適合品がなかったケースが多々ありました。また、適合品の取り寄せを行うも、納期や価格で調整がつかず、やむを得ず適合品ではない商品を購入したケースもありました。それらの結果が21.4%と低い達成率になったと考えられます。

達成率が90%未満のその他の品目の状況は、次ページのとおりです。

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
グリーン購入達成率	69.6%	71.0%	96.7%	93.3%	93.3%	97.2%	97.5%	95.6%



<グリーン購入達成率 90%未満の品目の状況>

○自動車（対象品目：自動車、タイヤ、エンジン油等）

達成率が低い品目は、芝刈り機で使用する2サイクルエンジン油が11%、タイヤが36%です。タイヤについては可能な限り適合品を購入するようにしていますが、夏用タイヤは価格面を考慮して購入したため達成率が低くなりました。車種によっては指定されたタイヤがあるため、非適合品となるケースが多くありました。

○携帯電話（対象品目：携帯電話、PHS、スマートフォン）

全体で4件と購入件数自体は少なく、そのうち携帯電話3件は価格面を考慮して購入した結果、達成率が低くなりました。

○インテリア・寝装寝具（対象品目：カーテン、毛布等）

毛布の達成率は100%である一方、カーテンが54%と低い達成率となりました。カーテンは、学校での購入が全体の95%以上を占めています。教室用に防炎加工された製品を購入するなど、価格以外にも性能を理由に、非適合品を購入するケースが多くありました。

○家電製品（対象品目：冷蔵庫、テレビ、電子レンジ等）

購入量は33件と少なく、その中で電子レンジ64%（購入全件11件）の達成率が低くなりました。特に、病院での達成率が0%（購入全件6件）でした。高額の商品が多いため、予算等を鑑み、価格面を重視したことが要因となりました。

○画像機器等（対象品目：ファクシミリ、プリンタ、カートリッジ等）

購入件数が多く達成率が低い品目はトナーカートリッジ57%、インクカートリッジ83%でした。トナーカートリッジの適合品の購入は病院45%と総務部55%が低く、インクカートリッジの適合品の購入は文化スポーツ振興部17%、小学校76%が低くなりました。価格面を重視し購入している場合と適否の確認方法が不明な場合があり非適合となりました。

購入件数が少なく適合率が低い品目は、スキャナ0%（購入全件1件）とファクシミリ67%（購入全件3件）で、価格や性能といった選定条件を重視したことが要因となりました。

(4) エコオフィス活動

① 共通の取り組み 評価点：4

各職場で行う省エネ・省資源の取り組みの内、全職場が共通して実施する取り組みの状況です。環境推進員が評価した結果を全庁の平均（5点満点）で示します。

項目		取り組みの例	全庁評価
省エネルギー	空調の適正使用	適正な温度設定を行い、使用していない部屋の空調は停止する	4.5
	照明の適正使用	不要な照明はこまめに消す	4.6
	事務機器の適正使用	長時間使用しない場合は、プラグをコンセントから抜く、手元スイッチをオフにする。省エネモードの選択ができる場合は、省エネモードの設定をする	3.9
	公用車の適正使用	エコドライブを心掛ける。また、近距離移動時はできるだけ徒歩または自転車を利用する	4.6
	給湯の適正使用	給湯器を有効利用し、電気ポットは使用しない	4.0
省資源	紙使用量の削減	1 印刷要否の精査、電子会議システム等の電子データの活用出力する際は、2in1・両面印刷等の機能を利用し件数を削減する	4.2
		2 裏紙の有効利用	4.4
		3 分別を徹底し、資源化を図る	4.7
	ごみの減量	1 使い捨て製品の使用や購入は控える	4.4
		2 くるくるコーナーの活用など不要な物品はお互いに融通し、有効利用を図る	3.6
		3 分別を徹底し、資源化を図る	4.7
その他	グリーン購入	グリーン購入のガイドラインに適合するものを優先的に購入する	4.6

評価の高かった項目は、空調・照明・公用車の適正使用やごみの減量（分別の徹底、資源化）でした。

取り組みを行う際に、以下のような工夫が見られました。

項目		取り組みの工夫
省エネルギー	公用車の適正使用	・外出時は、近距離であれば車ではなく徒歩で出向き、公用車の適正利用を心掛けた。
省資源	紙使用量の削減	・会議や打ち合わせの際に、ノート型パソコンやモニター、プロジェクタを活用し、紙資料を削減に努めた。 ・資料を印刷する時は裏表印刷しカラー印刷は控えるようにした。
	ごみの減量	・用務業務担当者に、ごみの分別状況を管理職に報告するよう依頼し、課題があれば朝の打ち合わせで教職員に注意喚起を行った（学校での取り組み）。

一方、評価の低かった項目は、事務機器、給湯、ごみの減量（不要な物品の有効利用）でした。取り組みを行う上で以下のような課題が挙げられました。

項目		取り組みの課題等
省エネルギー	空調の適正使用	・適切な温度設定の管理ができず、執務室の温度が 28 度よりも低い日があったため、温度の適正化に努める。
	照明の適正使用	・不要な照明の消灯は忘れやすい傾向にあるため、後期も課内での呼びかけを継続する。
	事務機器の適正使用	・事務機器の適正な使用については、省エネモードの設定は行ってきたが、プラグをコンセントから抜くなどまでは徹底できなかった。
	給湯の適正使用	・給湯器と電気ポット両方使用している為、電気ポットの使用は最小限に抑えていきたい。
省資源	紙使用量の削減	・4 月～6 月までの間は紙使用量の削減について課内で周知できておらず、確認用資料を新しい紙に印刷する様子が多く見られた。

② 施設を管理する部署の取り組み 評価点：4

各職場で行う省エネ・省資源の取り組みの内、施設を管理する部署が実施する設備等の適正管理（定期点検及び日常運用）の状況です。環境推進員からの報告に基づき、全庁の取り組みの実施率を示します。

取り組み内容		実施率
設備等の適正管理	定期点検	93.7%
	日常運用	91.4%

「定期点検」において実施率の高かった項目は、ランプの定期的な清掃・交換、空調フィルターの清掃・点検、空調運転範囲の意識化による無駄の防止でした。一方、実施率が低かった項目は、照明スイッチへの点灯範囲の表示でした。

「日常運用」において実施率の高かった項目は、不在時の照明の消灯、暖房温度の適正な設定、空室・不在時の空調停止でした。一方、実施率が低かった項目は、昼休み時の照明消灯の実施、エレベーター、エスカレーターの不要時停止でした。なお、実施率が低かった取り組みの中には、利用者への配慮などによって実施が難しいケースもありました。

各部署の活動実施状況は、別表2のとおりです。

別表1 各部における共通の取り組み状況

エコオフィス活動のうち、全職場が共通して実施する取り組みの状況です。各職場の環境推進員が評価した結果を部ごとの平均（5点満点）で示します。

	省エネルギー					省資源						グリーン購入	平均
	空調	照明	事務機器	公用車	給湯	紙使用量 reduce	紙使用量 reuse	紙使用量 recycle	ごみの減量 1	ごみの減量 2	ごみの減量 3		
政策経営部	3.8	3.8	3.0	5.0	5.0	4.6	4.2	4.6	4.6	3.8	4.6	4.6	4.3
総務部	4.7	4.7	4.7	5.0	5.0	5.0	4.7	5.0	4.3	5.0	4.7	4.0	4.7
財務部	4.8	4.8	4.3	4.5	5.0	4.0	4.0	4.8	4.8	3.3	4.5	4.3	4.4
防災安全部	2.0	3.0	4.0	4.0	5.0	4.0	3.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	3.7
市民部	4.5	5.0	4.3	4.9	3.5	4.6	4.9	5.0	4.7	4.2	5.0	4.9	4.6
文化スポーツ振興部	4.5	5.0	2.5	4.5	4.0	4.5	4.0	4.5	4.0	3.5	4.5	4.5	4.2
地域福祉部	4.5	5.0	4.5	4.5	4.0	3.5	4.5	5.0	4.0	4.0	5.0	5.0	4.5
いきいき生活部	5.0	5.0	4.1	4.6	4.1	4.8	5.0	4.8	5.0	4.8	4.6	5.0	4.7
保健所	4.4	4.7	3.3	3.9	4.1	3.6	3.9	4.1	3.9	3.3	4.4	3.9	4.0
子ども生活部	4.4	4.6	4.3	4.6	3.2	3.4	4.8	4.6	3.4	4.0	4.8	4.3	4.2
経済観光部	5.0	3.7	3.0	4.3	5.0	5.0	4.3	5.0	4.3	2.3	5.0	5.0	4.3
環境資源部	4.7	4.7	3.3	5.0	3.7	4.7	5.0	5.0	4.3	3.0	5.0	4.3	4.4
道路部	5.0	5.0	4.5	4.0	5.0	4.5	4.5	4.5	5.0	4.0	4.0	4.5	4.5
都市づくり部	4.4	4.4	3.6	4.4	3.9	3.6	3.6	4.4	4.1	3.6	4.1	4.4	4.0
下水道部	4.6	5.0	4.2	5.0	4.2	4.2	4.2	5.0	4.6	3.4	5.0	4.6	4.5
会計課	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
市民病院	4.5	3.5	3.0	4.5	2.0	3.5	3.5	3.5	3.0	2.5	4.5	3.5	3.5
議会事務局	5.0	5.0	3.0	5.0	3.0	5.0	5.0	5.0	5.0	1.0	5.0	5.0	4.3
選挙管理委員会事務局	3.0	5.0	5.0	5.0	5.0	3.0	5.0	5.0	5.0	3.0	5.0	5.0	4.5
監査事務局	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
学校教育部	4.8	4.5	3.3	4.8	3.8	4.3	4.5	4.8	4.8	4.8	4.8	5.0	4.5
小中学校	4.3	4.3	3.3	4.7	2.4	3.6	4.6	4.7	4.1	3.4	4.5	4.1	4.0
生涯学習部	4.7	4.5	3.7	4.2	2.2	3.3	4.3	4.5	4.3	3.3	4.3	4.7	4.0
全庁	4.5	4.6	3.9	4.6	4.0	4.2	4.4	4.7	4.4	3.6	4.7	4.5	4.3

項目	取り組みの例	
省エネルギー	空調の適正使用	適正な温度設定を行い、使用していない部屋の空調は停止する
	照明の適正使用	不要な照明はこまめに消す
	事務機器の適正使用	長時間使用しない場合は、プラグをコンセントから抜く、手元スイッチをオフにする。省エネモードの選択ができる場合は、省エネモードの設定をする
	公用車の適正使用	エコドライブを心掛ける。また、近距離移動時はできるだけ徒歩または自転車を利用する
	給湯の適正使用	給湯器を有効利用し、電気ポットは使用しない
省資源	紙使用量の削減	1 印刷要否の精査、電子会議システム等の電子データの活用出力する際は、2in1・両面印刷等の機能を利用し件数を削減する
		2 裏紙の有効利用
		3 分別を徹底し、資源化を図る
省資源	ごみの減量	1 使い捨て製品の使用や購入は控える
		2 くるくるコーナーの活用など不要な物品はお互いに融通し、有効利用を図る
		3 分別を徹底し、資源化を図る
その他	グリーン購入	グリーン購入のガイドラインに適合するものを優先的に購入する

別表2 施設を管理する部署の取り組み状況（定期点検、日常運用）

エコオフィス活動のうち、施設を管理する部署が実施する設備等の適正管理（定期点検及び日常運用）の状況です。市が所有する施設の内、エネルギー使用量が比較的大きい施設について、実施状況を、○：実施した（または実施済）×：未実施、-：該当なし（設備なし）で示しています。
 ※基準年度（2015年度）のエネルギー使用量が原油換算で30kl以上の施設（指定管理施設は除く）

【市長部局】

所属・施設	定期点検										日常運用								施設改修・設備更新	
	熱源					給湯	照明		空調			給湯	照明			空調		動力		
	冷温水出口温度の適正化	運転圧力の適正化	ブロー量の適正化	空気比の適正化	ポンプの流量、圧力の適正化	給湯温度・循環水量の適正化	ランプの定期的な清掃・交換	照明スイッチに点灯範囲を表示	空調フィルター清掃・点検	空調運転範囲の意識化による無駄の防止	給湯器の不要時停止	昼休み時の照明消灯の実施	採光を利用した消灯の実施	不在時の照明の消灯	冷暖房温度の適正な設定	空室・不在時の空調停止	中間期の外気冷房実施	外気導入量の適正化		エレベーター、エスカレーター等の不要時停止
財務部																				
市庁舎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無
市民部																				
市民フォーラム	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無
木曾山崎コミュニティセンター	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	無
忠生市民センター	-	-	-	-	-	○	○	×	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	無
南市民センター	○	○	-	-	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	有
なるせ駅前市民センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無
鶴川市民センター	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	無
堺市民センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	○	○	○	○	○	○	有
小山市民センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無
文化スポーツ振興部																				
博物館	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	-	無
国際版画美術館	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	有
保健所																				
健康福祉会館	-	-	-	-	-	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	-	○	○	無
子ども生活部																				
町田市青少年施設ひなた村	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	有
子どもセンターつるっこ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	有
すみれ会館	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	有
大地沢青少年センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	-	○	-	○	○	有
環境資源部																				
町田リサイクル文化センター	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	無
下水道部																				
成瀬クリーンセンター	○	○	-	○	○	-	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○	-	有
鶴見川クリーンセンター	○	○	-	○	○	-	×	○	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無
市民病院																				
市民病院	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	無

【教育委員会】

所属・施設	定期点検										日常運用								施設改修・設備更新	
	熱源					給湯	照明		空調			給湯	照明			空調				動力
	冷温水出口温度の適正化	運転圧力の適正化	ブロー量の適正化	空気比の適正化	ポンプの流量、圧力の適正化	給湯温度・循環水量の適正化	ランプの定期的な清掃・交換	照明スイッチに点灯範囲を表示	空調フィルター清掃・点検	空調運転範囲の意識化による無駄の防止	給湯器の不要時停止	昼休み時の照明消灯の実施	採光を利用した消灯の実施	不在時の照明の消灯	冷暖房温度の適正な設定	空室・不在時の空調停止	中間期の外気冷房実施	外気導入量の適正化		エレベーター、エスカレーター等の不要時停止
学校教育部																				
教育センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	無
小中学校																				
町田第一小学校	-	-	-	-	-	-	×	○	×	×	-	×	-	○	○	-	-	×	有	
町田第二小学校	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	無	
町田第三小学校	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無	
町田第四小学校	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無	
町田第五小学校	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	-	無	
町田第六小学校	-	-	-	-	-	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	-	-	-	有	
南大谷小学校	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	有	
藤の台小学校	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	無	
本町田東小学校	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	-	×	○	○	○	○	○	-	無	
本町田小学校	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	無	
南第一小学校	-	-	-	-	-	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	-	無	
南第二小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	無	
南第三小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	無	
南第四小学校	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	-	無	
つくし野小学校	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-	無	
小川小学校	-	-	-	-	-	-	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	無	
成瀬台小学校	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	-	×	○	○	○	○	○	-	無	
鶴間小学校	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	-	-	無	
高ヶ坂小学校	-	-	-	-	-	-	○	×	○	○	○	-	○	×	○	×	○	-	無	
成瀬中央小学校	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	無	
南成瀬小学校	-	-	-	-	-	○	○	○	○	-	○	-	-	○	○	○	○	-	有	
南つくし野小学校	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	無	
鶴川第一小学校	×	×	×	×	×	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	-	○	無
鶴川第二小学校	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	無
鶴川第三小学校	-	-	-	-	-	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	-	無	
鶴川第四小学校	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	-	-	-	無
金井小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	-	-	無
大蔵小学校	-	-	-	-	-	-	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無
三輪小学校	-	-	-	-	-	-	○	-	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	-	無
忠生小学校	-	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	無
小山田小学校	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	無
忠生第三小学校	-	-	-	-	-	-	×	×	○	○	-	×	○	○	○	○	-	-	-	無
山崎小学校	○	-	○	○	○	-	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	-	無

所属・施設	定期点検										日常運用								施設改修・設備更新	
	熱源					給湯	照明		空調			給湯	照明			空調				動力
	冷温水出口温度の適正化	運転圧力の適正化	ブロー量の適正化	空気比の適正化	ポンプの流量、圧力の適正化	給湯温度・循環水量の適正化	ランプの定期的な清掃・交換	照明スイッチに点灯範囲を表示	空調フィルターの清掃・点検	空調運転範囲の意図化による無駄の防止	給湯器の不要時停止	昼休み時の照明消灯の実施	採光を利用した消灯の実施	不在時の照明の消灯	冷暖房温度の適正な設定	空室・不在時の空調停止	中間期の外気冷房実施	外気導入量の適正化		エレベーター、エスカレーターの不要時停止
小中学校																				
小山田南小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	有
木曾境川小学校	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	-	-	○	無
七国山小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	無
図師小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無
小山小学校	-	-	-	-	-	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	有
小山ヶ丘小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無
小山中央小学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	有
相原小学校	-	-	-	-	-	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	無
「ゆくのき学園」	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	-	無
町田第一中学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	有
町田第二中学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	無
町田第三中学校	-	-	-	-	-	-	○	×	○	○	-	×	○	○	○	○	○	○	-	無
南大谷中学校	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	有
南中学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無
つくし野中学校	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	-	×	×	○	○	○	○	○	○	有
成瀬台中学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	有
南成瀬中学校	-	-	-	-	-	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-	-	有
鶴川中学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	有
鶴川第二中学校	-	-	-	-	-	-	○	×	○	○	-	-	○	○	○	-	-	-	無	
薬師中学校	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-	無
真光寺中学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	無
金井中学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	有
忠生中学校	-	-	-	-	-	-	○	×	○	○	-	-	○	○	○	○	○	-	○	有
山崎中学校	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	-	×	○	○	○	○	○	○	-	無
木曾中学校	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-	無
小山田中学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	無
小山中学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	無
堺中学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	有
生涯学習部																				
生涯学習センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	有
中央図書館	○	○	○	○	○	-	○	×	○	×	-	×	×	○	○	○	○	○	×	有
さるびあ図書館	○	-	-	-	○	-	○	○	○	-	×	×	○	○	-	○	○	○	-	無
鶴川駅前図書館	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	○	○	-	-	-	無
金森図書館	-	-	-	-	-	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	有
町田市民文学館	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-	×	無